

ホクレン 2018.7.12-13木 金

ホクレン・ディスタンスチャレンジ2018

DC 番外編

タイムトライアル
朝練・午後練



タイムトライアル

山下 真生 選手 ×



北村 聡

監督代行

ホクレン・ディスタンスチャレンジに挑んだ選手たち。
大会が行われない日の練習に密着しました。

「タイムトライアル」とは
レース同様にタイムを
追って、現状の中で力
を出し切る練習

LAURUS



自分の限界を 超える



北村監督代行が山下選手を引っ張る形で練習がスタート。徐々にペースを上げていきます。



山下真生選手 21歳 入部4年目
明るく茶目っ気タップリで、チームの中でもみんなの心を
楽しませてくれる存在。
職場でも人気を集めている山下選手です。



苦しそうな表情を見せる山下選手へ声をかけ、
背中を押しながら限界を超えさせようとする北村監督代行。

山下選手は7月6日の茨城県陸上競技選手権大会 1500m に出場してから
7月9日に北海道入りしました。
この日の練習は3000mのタイムトライアル。

緊迫した雰囲気の中、トラックに入る山下選手と北村監督代行。
上村チーフマネージャーと黒澤マネージャーも後に続きます。

より速くなるために、そしてタイムを効果的に縮めるための練習が始まりました。
その光景は見ている側も息をのみ、思わず涙が溢れてくるほどの壮絶なものでした。

3名のスタッフが山下選手の成長を願い情熱を傾け続ける。
その練習後には、山下選手の瞳にもキラリと光るものがありました。



朝練

×

午後練



AM5:50

北海道のヒンヤリとした空気に包まれる中、一日の練習がスタートします。



自分を信じ、仲間を信じ、絆を深めている 11 名の選手たち。
チャンスは与えられるものではない。自分で掴み取っています。

